

TAC 司法試験講座

「2012～2013 年入学目標 法科大学院コース春開講 無料公開セミナー③」

弁護士の世界！

「様々なステージで活躍する弁護士。その業務の一端と魅力をお伝えします」

I 実務の現場と弁護士の日常について

一口に弁護士と言っても、仕事内容は様々です。

「法律総合講座」担当講師が、実務家＝弁護士として、どのような仕事をし、どのような日常を送っているのか、弁護士業務の魅力はどんなところにあるのか、等について、具体的にお話いただきます。

II 自分がなりたい法曹像を明確化する

これから法曹を目指す皆さんは、法科大学院入試に際して、自分がどのような法曹（弁護士・検事・裁判官）になりたいのか、ある程度のビジョンを持つことが必要です。

法曹三者の中でも特に弁護士の仕事は多岐に涉ります。その中で、自分がやりたい仕事は何なのかを明確に持っているかどうか、今後の法科大学院選びおよび入試に際して大変重要になってきます。

各法科大学院入試（個別試験）の際に提出する「パーソナルステートメント」には、志望理由・動機などを書かなくてはならず、また面接でも問われる可能性が高いからです。

さらに、法科大学院入試に臨むにあたって、また法科大学院入学後の学習に際しても、自分がやりたい仕事とは何なのかを明確に意識することが、勉強に対するモチベーションにもつながります。

III 確実に目指す法曹になるために・・・

目指す法曹像が固まったら、最終目標である新司法試験合格を確実にするために、まずは法科大学院上位校・既修者コースに合格することを目標に、そのための勉強を始めましょう。

TACでは、法科大学院上位校・既修者コースに合格することに的を絞った2コース＝2012 年入学目標の「既修者本科生」と2013 年入学目標の「既修者本科生Ⅱ」をご用意しました。

早く、確実に、効率的に法科大学院上位校・既修者コースに合格できるカリキュラムになっています。「既修者本科生」「既修者本科生Ⅱ」を受講して、目指す法曹への道の第1歩を踏み出しましょう。

※法科大学院入学後は、実質的に法律基礎科目の網羅的な学習はできない状況ですので、法科大学院入学のためだけでなく、入学後の学習のためにも、また新司法試験合格に向けての基礎作りのためにも、法科大学院入学前の学習は非常に重要です。